

共助のための防災活動等補助金対象事業一覧（8団体）

No	団体名称	事業内容
1	特定非営利活動法人 こんにちは・国際交流の会	鶴見区及び近隣に在住の外国人に対し、年間を通し災害時や緊急時に落ち着いて対応がとれるよう施設体験型バスツアーを交えた外国人向けの防災教室を開催する。
2	鶴見レスキューパウズ	災害時のペット同行避難することを躊躇し、飼い主が逃げ遅れる状況を防ぎ、避難生活でも安心してペットと一緒に過ごせる体制をつくるため、飼い主の責任や行政の支援についてペット防災セミナーの開催や、ペット避難グッズや啓発チラシの作成・配布を行う。
3	鶴見中央地区自治連合会	鶴見中央地区において、災害時要援護者の安否確認を効率的に行うため、「安否確認目印グッズ」を要援護のご家庭に配布する。また、配布したグッズを使用して要援護者のご家庭を訪問する訓練を行う。
4	シークレイン管理組合ロイヤルタワー横濱鶴見防災委員会	住居・商業施設・公益施設からなる大型複合施設全体の防災力を高めるため、防災コンサルティングを活用し防災イベントを企画・実施するとともに、備蓄品の整備や啓発リーフレットの作成を通して災害時要援護者への対策を行う。
5	生麦中学校ブロック 罹災者支援ネットワーク実行委員会	生麦中学区内において、災害時における地域防災拠点及び協力機関の間での連携・協力を図るとともに、各協力機関を避難所としての活用や生徒・学生によるボランティア派遣の実現、及び福祉避難所との連携体制の確立を図るための活動計画案の策定を行う。
6	ひと∞まちリンクYokohamaつるみ	防災カフェの開催を通して、在宅避難に関する参加者の意見を集約・反映させた啓発冊子を作成する。併せて、防災講座（ポリ袋クッキング・断水時のトイレ対策）を開催し、在宅避難の浸透を図る。
7	岸谷第二自治会	自治会に所属する小学生・中学生・高校生を中心としたメンバーで防災センターやAR技術による災害体験、実際の訓練への参加を促進し地域防災力の次世代を担う学生への意識啓発を図る。
8	東寺尾北部町内会	在宅避難者への救援物資の配布・被害状況やニーズの情報収集と提供を適切かつ組織的に実施するため、町内会地域内に簡易テントやテーブル等を用意した「在宅避難支援ステーション」の設置を行い、設置後に訓練も併せて行う。